

久山中便り

久山中学校

令和7年5月20日発行

第10号

リーダーとフオロアー 体育会

五月十七日（土）は、朝から小雨。朝、六時のグラウンドは、少し湿っており、柔らかな状態でした。このままでは、競技は無理かなと感じられる様子でした。

そこで、一時間遅らせての開催を決定しました。役場の協力で防災無線を使ってお知らせしました。多くの保護者と来賓に来校いただきました。

午前中は、丁度良いくらいの曇り空で、熱中症の心配もほとんどなく、各種目に集中できました。

最初の競技は、一年生の全員リレーです。中学校に入学して初めての体育会。

緊張もあったかと思いますが、団結して取り組んだ成果が見られました。バトン



パスも大変上手になっていました。

さらに、競技は進み、二年生の大縄跳びです。

リハーサルでは、なかなか上手に飛ばせませんでした。本番では、これまでの最高記録を達成したクラスもありました。練習の成果が、十分に発揮できました。

午後からは、三年生の集団行動。これは見事としか言いようがありません。声の大きさ、指先まで気持ちが入った整列。

男女とも楽しそうに踊るダンス。記念撮影ポーズ。真剣な眼差しと笑顔の両方を見ることができました。これから一年間、このクラスを大切にしていこうという雰囲気も伝わってきました。

そんな三年生の集団演技が終了し、応援席に戻るとき、一・二年生からねぎらいの拍手が送られていました。

これまで、指導してくれたリーダーに対するフオロアーからの感謝の気持ちがよく伝わってくる光景でした。

そして、ブロック対抗リレー。各クラスの代表で競う最後の種目です。敗れたブロックには涙がありました。これも一生懸命に頑張



った裏返しです。そんな体験を乗り越えて、さらにたくましく成長した姿に、胸が熱くなりました。

このほかにも、旋回走、大玉転がし、綱引きなど、ブロック種目も見所満載でした。

種目リーダーの皆さんのこれまでの努力にあらためて敬意を表します。

体育会を乗り越えた久山中生徒諸君は、次の活動へと進みます。

自分の可能性への挑戦を続けてくれることを期待しています。



保護者協力に感謝

終了後の後片付けを保護者ボランティアにお願いしていたところ、大勢の方に協力いただきました。学校のテント撤収、本部席の椅子運びなど、本来、生徒諸君の記念撮影の後に行う予定でしたが、撮影が終わる頃には、ほとんどが終了していました。

ご協力いただいた皆様。ありがとうございました。